



御園だより

令和6年度 7月号
大田区立御園中学校
校長 古川 大輔



健康～自らの可能性を伸ばし、ともに未来を創り出す生徒～

食育の推進

教育活動全体を通して食育を推進しています。生徒は社会科で「世界の食文化」について調べ、学級活動で「望ましい食習慣」について学びました。給食委員と保健委員の生徒は給食の食材となるとうもろこしの皮むきを行いました。「リクエスト給食」や「もぐもぐ動画」の視聴を実施しています。おいしく栄養バランスのとれた給食とともに、給食メモ「もぐもぐニュース」を発行し「今日の給食」の解説をホームページに掲載しています。

道徳授業地区公開講座

7月3日(水)道徳授業地区公開講座では「生命の尊さ」をテーマに、各学年「つながる生命」「懸命に生きること」「自他の生命の尊さ」について生徒と先生が考え議論しました。生徒は「登場人物はどう考えたと思うか」を語り、タブレット端末やワークシートを活用しながら、自らの意見を述べ、他の人の意見を聞き、多様な考えに触れました。保護者の皆様、ご来賓及び地域の皆様、授業のご参観、意見交換会のご参加にご協力いただきましてありがとうございました。

生徒会活動

生徒会役員の呼び掛けで「御園中に思いやりを広げるために何ができるか。」を全校生徒で考え意見を出し合いました。そこでの提案をもとに、校内「Happiness week」を設定し、人からもらった思いやりの行動や言葉掛けをカードに集め掲示し、自分自身や他の人が感じた幸せや喜びの感情を共有しました。また、生徒会朝礼では、各委員長が、学校生活をよりよくするためのメッセージを発信しました。保健委員の生徒は「熱中症の予防と対応」をわかりやすく寸劇にして実演しました。整美委員の生徒は「美しい清掃の仕方」の動画を作成し紹介しました。「かけがえのない自分自身を大切にする人に。」「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める人に。」生徒が主役の御園中に挨拶と笑顔、そして思いやりがさらに広がることを期待しています。

さまざまな分野で活躍する生徒

部活動の大会、競技会、発表会では、全力を尽くす生徒、支え合い励まし合う生徒、笑顔で有終の美を飾る生徒を見ることができました。生徒の姿を見て、どの生徒も「力を尽くすこと」「仲間とともに協力し合い、励まし合うこと」「やり切ったと思えるようにすること」を大切にしていると感じました。子どもガーデンパーティーでは、生徒会役員、チアダンス部、吹奏楽部、アート部、ボランティアの生徒がイベントに参加し、地域のために活動に協力しました。アート部の生徒は舞台看板を制作しました。中学校生徒海外派遣の代表生徒は夏休み前半にアメリカ、ドイツを訪問します。中学校陸上競技大会に出場する代表生徒は夏休み後半から練習を始めます。課外活動では、各種競技、コンクール、読書、英語検定、漢字検定等、個々に生徒が目標を掲げ、意欲的に活動しています。他にも紹介できなかったものはたくさんあります。さまざまな分野での御園中の生徒の活躍を願い、生徒一人一人のことを応援しています。

活動の様子はホームページ「Misono Diary」に写真を掲載しております。右上のQRコードよりご覧いただけます。また、X公式アカウント「御園中 日々の出来事」を随時更新しております。